

第2回 自動物流道路の実装に向けたコンソーシアム
ビジネスモデル分科会
議事要旨

日時：令和7年6月6日（金）10：00～11：30

場所：オンライン開催

参加者：約60名

【議事】

1. 開会挨拶（代表幹事）
2. 他分科会も含めたスケジュール等について
3. ビジネスモデル分科会の論点等について
4. 閉会

【主な意見】

■提供すべきサービスレベルについて

○リードタイムはケースによって異なり、貨物の中には70km/hを担保する必要があるものもある。

○改正物流効率化法で定められた荷役の目標時間を考慮すべき。

○規格化することで荷物が限られてしまうというジレンマがある。

○搬送速度や温度帯に応じて運べる荷物が変わってくるので、複数のシナリオを設定してはどうか。

■インフラ分科会でのケーススタディについて

○ルート選定において、一番負荷のかかる場所を選択するべきではないか。

○自動物流道路の拠点までの経路が混雑しないような場所でのケーススタディも考慮してほしい。